

NIE特集

Newspaper In Education



古川三小

学校名 大崎市立古川第三小学校
所在地 大崎市古川金五輪1の13の1
電話 0229(24)0514

校長 遠藤 茂
児童 604人

北の守り 豊作を祈願

祇園八坂神社の由来を探れ!

私たちの住む大崎市中島には、「祇園八坂神社」があります。私たちが八坂神社の境内には、飯後の遊び場所の一つとして身近なところまで、また、7月にはお祭りも催され、出店でも買物をするのが楽しいものになっています。そのようなお祭りや八坂神社のことを詳しく知りたいと思ひ、宮司の渡辺昭彦さんにお話をうかがいました。

知り隊



本報で渡辺さんからお話を聞いた。

平安時代 都から勧請



話してくれました。そのために八坂神社といわれているのは現在、先陣「後陣」の各保存会により保存され、それぞれ保存会のミニト、横田田神社が祭られています。この神社の本陣には夫井間八人の子どもが生まれ、「八坂神」として崇め、渡辺さんから説明を受けました。中央に大きな五穀豊穡や産業、商業の象徴があり、それを取りこのまが神が祭られていて、春くまに約40四方の小さな結びが枝があります。この小玉結には、千支の動物のほかに、オウムやアフリカ象などの動物が描かれて約1万人が訪れ、お正月飾り知られていなかった動物の絵が描かれている。当時の地主が想像して描いた土地の中心に描かれているという話に、とても驚かされた。7月には、例大祭があり、神行列や

私たちの地域に子どもから大人まで、多くの人たちに大事にされている八坂神社があることは嬉しいことだと思います。これからもこの神社が大切に守られていくことを願っています。文・村松百寿子、大川麻実、遊佐のぞみ、中鉢ひな(6年)

できることからエコ

みんさん、突然ですが質問です。エコについてどんな工夫をしていますか。最近、買い物でもたお金がかかるところになってます。エコバックやマイバッグを持参して買い物をする人も多くなっています。また、木を切る仕事に参りたり、お風呂のお湯を洗濯水として使ったり、いろいろな方法で自然に優しい取り組みをしている人もいます。私の学校では、リサイクル委員会が中心となって牛乳パックの回収を行っています。みなさんもエコのことを意識して、自分たちのできることを行ってみましょう。(6年・千葉ひかる)

言い隊

身近な自然を大切に

みなさんは自然を大切にしていますか。私たちの小学校では、三つの委員会のおかげで学校の緑が守られています。「モップランド委員会」は緑のモップがけ、「福祉委員会」は募金活動という本来の活動のほかに、校庭のみみりをしています。休日の翌日とついでに校庭のみみが落ちていることがありますが、この委員会のおかげで校庭がきれいになっています。次に自然委員会では私たちの学校にあるあすなろ畑には、私たちの学校にちなみ「あすなろ」を育てています。水の管理をしたりしています。このおかげで、メダカやカエルなどを見ることが出来ます。身近な自然を大切にしましょう。(6年・長沼雅)

運動会と2月に披露

教え隊 三小太鼓



在校生による三小太鼓

私たちの学校には、稲葉地区に伝わっていた神楽太鼓と祇園八坂神社の祇園太鼓をモデルに制作された三小太鼓があります。2月に卒業生の方々の最後の三小太鼓、そして新リーダーを中心とした在校生の児童による三小太鼓を披露し合う引き継ぎ式が行われました。三小太鼓は、運動会の最後に披露します。伝統のある三小太鼓を、これからも大事に守ってまいります。文・今野なつき、広崎花和(6年)

編集後記

掲載八坂神社に行き、宮司的に貴重なものと感じました。野なつき、長沼雅、村松百寿子の由来や歴史について、見学させてもらったのは、いろいろと教えていただきました。これからもお話を聞かせてほしいと思います。今回の新聞を書くのは、(指導教員)庄司渉(現在残っているのは、曹長入る)大変でしたが、この経験を生かして、これからも八坂神社の本殿、それから生活生かしていき



雪が降ったよ 2年・宮内葵



北風と太陽 3年・菊地美希



クワガタ虫 4年・小坂真人

うきうきキャンパス



ゲムスホック 5年・細谷由



ブランコ 6年・高橋宏幸



タイマージム あすなろ学級 4年・遊佐拓光